

令和7年12月10日
9:30～11:30
伊丹市立昆陽里小学校

令和7年度第2回運営協議会 議事録

出席委員：会長、委員9名

欠席委員：委員1名

校 長

陪 席：市教育委員会委員、少年愛護センター指導主事

次第

- 1 開会
- 2 会長あいさつ
- 3 内容
 - (1) 令和7年度全国学力・学習状況調査の結果について
 - (2) 教材購入方法の変更について
 - (3) 学校運営協議会の活動内容の周知について
 - (4) その他
- 4 閉会

1 開会【委員】

2 会長あいさつ【会長】

インフルエンザが流行っているが、委員の皆様も健康管理には十分気を付けていただきたい。先日、学校運営協議会推進協議会に参加した。いろんな話が聞けてよかった。特に小中連係について、教育委員会の話にもあったが、この学校区においても強力に推進していく必要があると感じている。また、地域に開かれた学校づくりのため、この会でできることを進めたい。

●内容に入る前に校内を巡回し、授業の様子を参観



3 内容

(1) 令和7年度全国学力・学習状況調査の結果について【校長】

＜別添資料をもとに、以下のことについて説明＞

- ・国語、算数、理科の3教科で実施した。各教科、全国の平均正答率を下回った。過去5年間の経年変化を見ても全国の平均正答率を上回ったのは一度だけとなっている。
- ・今年度の全体的な結果を踏まえ、基礎基本を身に付けさせるために授業を工夫するなどの取組をしている。
- ・学習状況調査では、「(6) 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか」や「(12) 学校に行くのは楽しいとおもいますか」の質問に対して肯定的な回答が年々増加し(6)は93.2%、(12)は82.7%となっている。一方で「(45) 国語の勉強は好きですか」や「(53) 算数の勉強は好きですか」の質問に対する肯定的な回答は減少しており、「先生がよいところをたくさん認めてくれて、学校に行くのが楽しみな児童の割合が増えているのに、なぜ、国語、算数が好きな児童の割合が減るのか。」について分析を進めている。
- ・国語科では、手ぬぐいの問題の正答率が低かった。文章の構成等の理解に課題がある。
- ・算数科では、分数の問題で正答率が低かった。学習直後(3年生)であれば、多くの児童が正解できるものと思うが、時間が経ち忘れてしまっている。
- ・理科では、電池の直列・並列の問題で正答率が低かった。
- ・上記の国語科、算数科、理科の結果と課題について、学校だより(9月号)で保護者に公表した。
- ・学習状況調査の「(17) 学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか」の結果については、学習時間が年々減少しており、「全くしない」、「30分より少ない」の割合が大きく増加している。また、「(19) 土曜日や日曜日などの学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか」の結果についても、「全くしない」の割合が大幅に増加している。このことを踏まえ、学校で取り組むべき学力向上策とご家庭で協力いただきたいことについて、学校だより(10月号)で学力向上プランとして周知した。

＜説明に対する質問、感想、意見など＞

【委員】

先日、自分自身が会長でもある松崎中学校の学校運営協議会において、興味深い資料が示された。スマートフォンの所持率や1日の使用時間、SNS等を含めた使い方、家庭内での使用ルールなど、この先大変心配になる結果だった。また、スマートフォンを所持していない生徒は数名で多くの生徒が小学生の時から所持しているという実態もあり、生徒自身に対する指導はもちろんだが、保護者に対する声掛けも必要だと強く感じた。

【委員】

学習指導については、先生方もいろんな工夫をされていることと思うが、例えば算数においては、買い物を想定して所持金額や代金、お釣りの計算をするなど、身近な生活の中で考えるなどの指導をしてもらえば良いのではないかな。

【会長】

今は無いようだが、自分たちが子供のころは、例えば遠足があれば金額の上限があって、その中で自分で買い物をしていた。そのようなことも含めて、やはり学力の向上については保護者も一緒に見てあげるようにすべきだと思うし、その必要性を伝えるため保護者に向けて発信していかなければならないと考える。

【委員】

以前、自分自身がPTAの役員をしていたころには、「学力向上委員会」があり、保護者に向けておたよりを出していた。

【委員】

自分はICT関連の仕事をしているが、スマートフォンを含めICT機器自体は決して悪いものではない。ICT機器の取り扱いが苦手な人ほどネガティブに捉えている人が多い。フィルターの設定など、あまり知らない保護者もいると思う。

【委員】

不登校の子供と関わることもあるが、ある子供さんは朝から保護者と一緒にゲームで遊んでから来所する子供がいる。家庭での保護者の関りが気になる場所である。

【委員】

11月30日（日）に行われた「もちつき大会」で、子供たちに「このもちは昆陽里小のみんなが作ったお米で作っているのですよ。」と説明したが、一様に「は？」という反応だったことがとても残念だった。市内でももちつき大会を実施している地域は他にもあるが、他の地域では買ってきたもち米をついでいる。代かきから田植え、稲刈りといった最初からの作業に児童が関わって育て収穫したもち米でもちを作っているのは昆陽里小学校だけである。そのことを児童には知っておいてもらいたいし、先生方から教えてあげてほしい。この取組にボランティアで協力してくださっている地域の皆さんも高齢化していたり作業や収穫に必要な機械も故障などでやがては使えなくなったりすると、この体験自体ができなくなってしまう。

【委員】

米作りやもちつきの体験がいつまで続けられるか非常に心細く思っている。特に準備が大変なのだが、協力してくれる人がいないと厳しい。

【委員】

数年前までは昆陽里小の先生方も手伝ってくれていたが、働き方改革で参加してもらえない先生方がいなくなってしまった。

【委員】

先生方にも、もし小さな子供がいるのであればぜひ連れて来てもらい、ご家族で参加してもらいたい。

(2) 教材購入方法の変更について【校長】

＜別添資料をもとに、以下のことについて説明＞

- ・銀行の入出金事務についてはインターネットバンキング化が進められているが、それに伴ってこれまで銀行で処理されていた作業を学校で行わなければならなくなっている。また、インターネットバンキング化によってこれまで無料だった手数料が必要となるとの通知を受けている。
- ・この先、できるだけ銀行を介さずに会計処理が行えるようにすることと学校ではできる限り現金等の取り扱いを無くしていくため、その方法を検討する。その手始めとして、別添資料（P 9）の手紙を保護者に配付し、学校での現金等の取り扱いについて安全性を確保するための変更であることや保護者がインターネットの教材購入サイトから購入手続きをしていただくことについてお知らせするとともにご理解とご協力を求めた。また、3学期の教材購入について、別添資料（P 10）の手紙を2・5年生のみ配付し、保護者がインターネットの教材購入サイトから直接購入手続きをしていただくよう案内した。現時点において、手続き中を含めすべてのご家庭で購入手続きが完了している。

※本件については、各委員からの質疑はなし。

(3) 学校運営協議会の活動内容の周知について【会長】

- ・学校運営協議会のことを一般の保護者はほとんど知らないようである。活動内容を知ってもらうため、できるだけ委員の皆様それぞれの立場から具体的な取組方法を考えていただき、次回の学校運営協議会でご意見を聞きたい。

【委員】

簡単なものでもいいので広報誌を作成し配付できれば良いのではないかと。それでも、見ない人は見ないと思うが、いろんなところから発信できれば、少しでも見てくれる人は増えると思う。地域においては、回覧で回すことができるが、そもそも自治会に入らない家庭が増えているので、そのような家庭でも子供が昆陽里小学校に通っていれば目にする機会はわずかでも増えるのではないかと思います。



別の話になるが、例えば学校の周りの溝に溜まった落ち葉やゴミ、泥などの清掃を地域の方やスポーツクラブ21の団体が行ってくれている。その人たちからは「学校は先生たちの職場なのになぜ先生たち自身でしないのか。」という声が上がっている。先生たちが主体となって「地域にも協力してほしい」と言われたら、協力してくれる地域の方や児童の保護者はきっといるはずである。

【委員】

校内に学校運営協議会の委員を紹介する写真が掲示されているが、その写真に短い文章でいいので活動内容が分かるような説明も掲示できれば良いのではないかと。

【委員】

次回、会の活動を再確認し具体的な取組を決めていければ良いのではないかと。

(4) その他

第3回学校運営協議会の開催日程について

令和8年2月4日(水) 16時30分～

4 開会【委員】

多くの課題があるが、貴重なご意見をたくさんいただき大変ありがたい。会長をはじめ他の委員の方からもご提案があったように、次回までにそれぞれの立場で取り組みそうな具体案を考えていただきたい。